

向日市と長岡京

長岡京は、新しい都で政治を行うため、桓武天皇によって平城京から移されました。長岡京の政治を行う中心部は「長岡宮」と呼ばれます。向日市は、「長岡宮」の大部分を含み、数々の重要な史跡が見学できます。

さあ、古代の息吹を感じてみましょう。

発掘こぼれ話

1954年(昭和29)12月、阪急西向日駅の北側で地元の歴史地理学者、中山修一先生達が発掘調査をはじめました。「長岡京の都は必ず発見される!」古代の都への情熱は、朝堂院南門の発見につながりました。以降、行われた長岡京の発掘は2400回をこえています。

**向日市の四季
おすすめイベント**

春

- 4月 桜まつり (向日神社)
- 5月 鶴冠井題目踊 (石塔寺)

夏

- 7月 夏越の祓 (向日神社)

秋

- 10月 御火焚祭 (向日神社)
- 11月 竹の径・かぐやのタベ
- 11月 大極殿祭 (大極殿公園)
- 11月 向日市まつり (競輪場)

冬

- 1月 たけうま全国大会
- 2月 飯分祭 (向日神社)
- 2月 初午祭 (向日神社)



発行 向日市教育委員会

〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20番地 TEL. 075-931-1111

むこうし 歴史探検 マップ

むこうし れきじたんけんきっぷ



史跡等 ご案内

向日市は
見どころいっぱい!
ぜひ、探検だま!

A 史跡乙訓古墳群 物集女塚古墳

6世紀中ごろにつくられた前方後円墳。全長46mで、葺石と埴輪を備えていました。横穴式石室には、金銅製の冠や馬具、大刀などが副葬されていましたことから、大王につかえる権力者の墓と考えられています。

毎年、春に石室を一般公開しています。国の指定史跡です。
(お問合せ: 向日市文化財調査事務所まで
TEL. 075-931-9901)

B 桓武天皇皇后陵

桓武天皇の皇后である藤原乙牟漏の墓とされる陵墓。

C 史跡乙訓古墳群 寺戸大塚古墳

4世紀前半につくられた長さ約95mの前方後円墳。斜面は葺石でおおわれ、平らなところは、大量的埴輪がならんでいました。銅鏡や刀剣、腕輪などの出土品と埴輪は、前期古墳の基準となっていました。国の指定史跡です。

D 史跡乙訓古墳群 五塚原古墳

古墳時代前期の前方後円墳。古墳の姿をよくとどめています。「バチ形」をした前方部の形から3世紀にさかのばる有力首長の古墳ではないかとも言われています。国の指定史跡です。

E 向日市文化資料館

長岡宮跡の一
角に建つ資料館。
乙訓の地理・歴史
が分かりやすく
展示してあります。

●開館時間 / 10:00 ~ 18:00
(入館17:30まで)

●入館料 / 無料

●休館日 / 月曜日

※休日の場合は開館し、その翌日
資料整理日(毎月1日)
※土・日・月の場合は、次の火曜日
年末・年始(12/28 ~ 1/4)

●お問い合わせは

Tel. 075-931-1182まで

F 築桟講常夜燈

1842年、伊勢参りの講で建てられた大常夜燈。「トウロウ」とよばれる家が代々、灯りの番をしていました。

G 築地跡

長岡宮の役所を囲む塀の跡。
地上に残された唯一の遺構で、
1981年、国の史跡に追加指定されました。

H 内裏内郭築地回廊跡

天皇の住まいである内裏を囲む廊下の跡です。1973年に国の史跡に追加指定されました。

I 北真經寺

この寺は、日蓮宗の関西の拠点で、「檀林」(お坊さんの学校)がありました。僧の名を記した土器がたくさん出土しました。境内の地下には今も長岡宮の内裏が残されています。本堂や鐘楼は江戸時代のもの。本堂は、京都府の登録文化財です。



J 東院公園

長岡京の離宮の跡。大きな建物跡が保存・整備されています。

K 春宮坊跡 (かしの木公園)

長岡宮の春宮坊(皇太子の生活をみる役所)があった場所です。

L 森本遺跡

縄文～古墳時代のムラ跡。1970年、第3回陽小学校建設の際の発掘調査で、縄文土器の破片や弥生時代の用水路跡、珍しい人面付壺形土器や石器、弥生土器が発見されました。乙訓地域を代表する弥生時代の拠点集落とみられています。

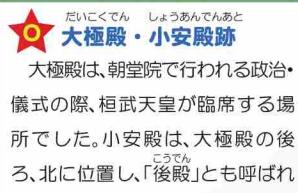
(小学校内につき、見学許可が必要)

M 鶏冠井遺跡

1982年、弥生集落の川跡から銅鐸の鋳型が発見されました。

N 朝堂院跡

朝堂院は、宮の中心にある国家の政務・儀式を行う場所です。唐の長安城がモデルと言われ、東西に4つずつ、計8つの瓦葺礎石建物がありました。ここは西側の4番目にあたります。1992年、国の史跡に指定され、現在は公園となっています。

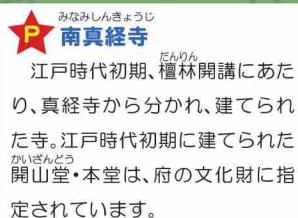


O 大極殿・小安殿跡

大極殿は、朝堂院で行われる政治・儀式の際、桓武天皇が臨席する場所でした。小安殿は、大極殿の後ろ、北に位置し、「後殿」とも呼ばれています。

1964年、国の史跡に指定されました。

元旦や即位式にのぼり旗を立てる「宝幢」の赤い柱が大極殿の正面(南側)に復元されています。



P 南真經寺

江戸時代初期、檀林開講にあたり、真經寺から分かれ、建てられた寺。江戸時代初期に建てられた開山堂・本堂は、府の文化財に指定されています。

付近から安土桃山時代の金箔瓦が出土しています。以前、この一帯には、鶏冠井興隆寺という大きなお寺がありました。



Q 説法石

日像上人がこの石の上から人々に説法をしたと伝えられます。

R 向日神社

奈良時代に建てられた古社。本殿は、国の重要文化財に指定されています。中世には一揆の集結地になるなど、農民の連帯の中心となりました。もとは南向きだった本殿は、1831年(天保2)～1842年(天保14)にかけて東向きに建てかえられました。



S 史跡乙訓古墳群 元稻荷古墳

わが国最大の大形前方後方墳。刀剣や槍、斧などの副葬品が残されていました。墳頂から出土した埴輪によって、それまで謎であった「埴輪のルーツ」が明らかにされた重要な古墳です。向日市文化資料館で、石室の天井石を見学できます。国の指定史跡です。

T 須田家住宅

屋号を「松葉屋」といい、明治30年代まで醤油を製造販売していました。京都府の指定文化財です。



U 北大極殿公園

桜の名所です。かつて、長岡宮北大極殿跡の記念碑がありました。

V 淳和天皇火葬塚

桓武天皇の第三皇子だった淳和天皇は、兄である嵯峨天皇とともに物集女にゆかりが深く、840年に55歳で亡くなった後、遺言によって、この地で火葬されたと伝えられています。

W 石塔寺

鎌倉時代末期、日像上人が向日神社前にある法華題目の石塔婆のそばにお堂を建てたのがはじまりと伝えられています。

毎年5月に行われる「鶏冠井題目踊」は、京都府の無形民俗文化財に指定されています。



中小路家住宅

西国街道沿いの町並みの中にある江戸～明治時代の旧家です。

幕末の1848年、建てかえを願い出た古文書が残る主屋に上質なつくりの座敷を備える大型の民家で、国登録文化財です。

Y 一文橋

西国街道が小畑川にかかる地点にある橋。何度も洪水で橋が流されたため、通行人から一文すつもらい、橋の費用にあてたことからこの名がついたと言われています。

他にもあるよ!
ぜひ、探しにきてね!

むこうし 歴史探検 MAP

むこうじれきじたんけんまっぷ

むか
でかけよう!

ウォーキング!
ウォーキング!



向日市の前身は向日町です。

1592年(天正20)8月、豊臣秀吉は西国街道沿いの向日明神前に新町をつくることを認め、当時の京都所司代「前田玄以」が建設を認める3カ条の定め書を下したことが向日町のはじまりです。明治以降も乙訓地域の中心として栄えてきました。

町なかには、当時をしのばせる古い建物が残っています。

最もにぎわった昭和10年ごろの町並みの模型が市民グループの手でつくられ、向日市文化資料館に展示されています。

ウォーキング時の注意!!

- 一人で行かないこと
- 無理をしないこと
- ゴミは持ち帰ること
- 危険な場所に行かないこと
- 車に気をつけて歩くこと
- お家の人に言ってから出かけること
- 史跡や施設のルールを守ること…など

